

平成22年度 6月分NGO相談員対応結果

●今月の照会・相談対応全体に対する所感等(注:具体的に記載して下さい。)

6月は北海道のベストシーズンでもあり、各地でイベントが開催されている。NGOやフェアトレードといったイベントもあり、出張サービスでいけない場合も、主催者にチラシを送ったり、NGOに関する資料などの提供をしている。また、新学期がスタートしたところで、学生からNGOに関わるサークルの立ち上げや、教員からの情報提供依頼などが増えてきている。依然として、雇用状況の回復が見られない北海道だが、生き方の選択肢として、海外でのボランティアや国際協力に携わりたいという傾向が見られる。

●今月貴団体が対応した照会・相談のうち、特筆すべき照会・相談事項を3件記載下さい(3件以上ある場合、追加して記載下さい。)

1	古着の海外送付	
相談内容	子供用のジャージが30着あるが海外に送りたい	
対応内容	必要とされる場所を2,3ピックアップ。フィリピンのNGOが興味を示しているため、情報を収集して、相談者に対応をする。ただし、送料については実費が必要なため別途必要の旨を説明する。資源台帳も有効活用しながら説明をした。	
特筆した理由	①いくつかモノを送りたいという相談があった中で特徴的だったため ②海外の子供たちを支援したいという相談が増えてきているため	

2	フェアトレードについて知りたい	
相談内容	大学で、フェアトレードに関わるサークルを立ち上げたいがどのようにしたらいいか教えて欲しい	
対応内容	北海道内で活動しているフェアトレードショップを紹介する。また、大学関係者でフェアトレードにすでに取組んでいる教諭やサークルがあるのでそちらも紹介した。また、出張サービスでNGO相談員コーナーを設けることから、そちらでも相談にのれる旨を説明した	
特筆した理由	①学生の自主性からフェアトレードに関心を持っている積極性 ②何かを始めたい時の、キーワードとして「フェアトレード」が取り上げられたため	

3	海外でのボランティア活動	
相談内容	退職後に、海外でボランティアをしたいと考えている。準備すべきことと、受入国情報を知りたい	
対応内容	JICAシニア海外ボランティアを紹介するが、特にこれといって技術がないが、海外に意欲を持っている人も多く、NGOのプログラムについても紹介をした。むしろ、技術よりも、言葉の問題と、海外での生活について、どのように対応すべきかを体験者のレポートをもとに説明をした。また、健康であること、海外での医療費についても資料をもとに説明をした。	
特筆した理由	①退職後の第2の人生を海外で過ごしたいという問い合わせが増えているため ②ボランティアに関心を寄せる人たちが多く相談をしてきているため	